暮らしのなかにJAを

ぱあとなぁ〜

4
April 2017
Vol. 181

JA京都　http://www.jakyoto.com　JA京都　検索

今月の表紙／堤虎太さん「新・京のルーキー」（P05）で登場!

特集　春です！ 家庭菜園をはじめましょう！

農チャンネル　農業法人で若き担い手を雇用

南丹広域営農センター 営農指導員 服部和記より
家庭菜園でのトマトや伏見とうがらし栽培なら、作業も簡単で手間もかからないので、農業の経験が無い人や時間が無い人でも気軽に始められます。

特集

春です！家庭菜園をはじめましょう！

春を迎え、野菜作りの始まる季節になりました。今回は4月末から植え付け時期となるトマトと伏見とうがらしの作り方を紹介します。何か新しいことにチャレンジしてみようと思っている方、これから家庭菜園をしてみませんか。

準備するもの

- 手袋
- クワ
- 黒色のポリマルチ
- ジョウロ
- マルチトンボ
- カッター
- 堆肥
- 苦土石灰
- BMようりん
- 化成肥料

プランター栽培の場合

- 深型プランター（10号）
- 鉢底網
- 鉢底石

植え付け前の準備

①植え付け2週間前

[トマト]1㎡当たりに堆肥2kg、BMようりん40g、苦土石灰150gをまき、クワを使って深さ30㎝ぐらいまでよく耕す。
[伏見とうがらし]1㎡当たり堆肥3kg、BMようりん50g、苦土石灰100gをまき、クワを使って深さ30㎝ぐらいまでよく耕す。

②植え付け1週間前

畝立て

化成肥料を適量まいた後、クワで土を起こし、山になるように寄せていく。
[トマト]幅1.2m、高さ20㎝ほど(2条植え)
[伏見とうがらし]幅90～100㎝、高さ10㎝ほど（1条植え）

黒色のポリマルチかけ

端を土で仮止めし、たるまないように黒色のポリマルチをかける。固定するためにマルチトンボを1m間隔で打ち込む。
黒色のポリマルチは保温に効果的。

③植え付け前日

黒色のポリマルチにカッターナイフで十字に切り込みを入れ、直径10㎝ほどの円形にくりぬく。
[トマト]条間80㎝、株間45～50㎝ごと
[伏見とうがらし]株間45～50㎝ごと

家庭菜園におすすめの野菜

伏見とうがらし

1. 定植

苗の根元を指で挟み根鉢を崩さないようにしながら、根鉢の上面と畝の面が同じ高さになるぐらいに植え付け、たっぷり水やりする。風などで倒れないように、根鉢の外側から仮支柱を斜めに立てる（トマトの図1を見る）。

図6

2. 支柱立て・摘芯

植え付け後1か月ほど経ったら、仮支柱を抜き取り、本支柱を立てる。花が咲き始める頃になったら、生育の旺盛な上部の3本の枝を残し、それより下の枝は摘み取って3本仕立てにする（図6）。

3. 追肥

花が咲き始めたら、月に2回のペースで化成肥料を1㎡当たり30g程度、黒色のポリマルチに穴を開けて施す（トマトの図4を見る）。

4. 収穫

開花から約2週間後で、実の大きさが12～13㎝程度になったら収穫する。

プランター栽培の場合

畑や庭がなくてもプランターがあれば野菜の栽培ができます！

【栽培のポイント】

- 培養土は肥料入りの野菜用培養土をお勧めします。特にナス科（トマトや伏見とうがらしなど）の野菜は連作を嫌うので、新しいものを利用しましょう。
- 培養土は鉢の縁から2、3㎝下のところまで入れます。
- 栽培中に土が減ってきたら、培養土を追加してください。
- コンパニオンプランツを植えることも可能です。大きくなり過ぎないものを組み合わせてみましょう。

例）ニラ×トマト、ナス、ピーマン、伏見とうがらしなど→萎凋病※1を防ぐ効果
ネギ×キュウリ、メロン、スイカ→蔓割病※2を抑制する効果

土のリサイクル法

1 土をふるいにかけて、古い根や葉を取り除く。
2 土が湿る程度に水を混ぜ、ビニール袋に入れて口を閉じる。
3 太陽熱による消毒殺菌を2～3週間行う。

※1 土の中の病原菌が根から侵入し、下葉からしだいに黄化・萎縮し、やがて株全体の葉が黄化して枯れるウィルス病。
※2 蔓がところどころで日中しおれるようになり、下葉から黄変。やがて株全体がしおれて枯死する。茎に斑点が生じ、褐色のヤニやカビが生えることもある。

トマト

1. 定植

苗の根元を指で挟み根鉢を崩さないようにしながら、根鉢の上面と畝の面が同じ高さになるぐらいに植え付け、たっぷり水やりする。風などで倒れないように、根鉢の外側から仮支柱を斜めに立てる（図1）。

図1

2. 支柱立て

苗が伸びてきたら根鉢の外側に本支柱を立てる。2条植えの場合は上部で交差させて合掌にすると倒れにくい（図2）。

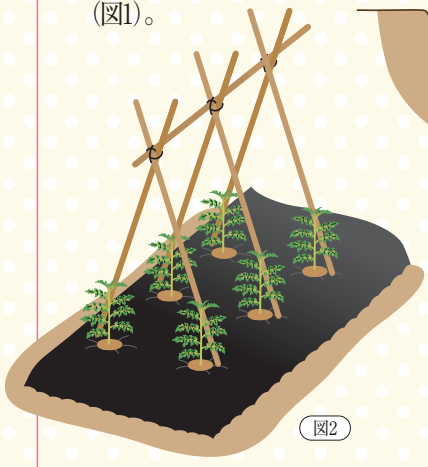


図2

3. わき芽かき

わき芽は小さいうちに手で摘み取る（図3）。

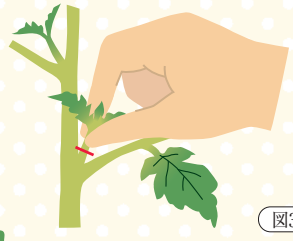
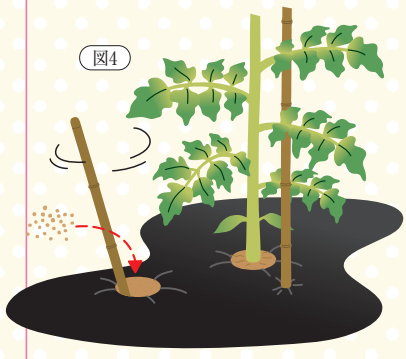


図3

4. 追肥

1段目の果実がピンポン球ぐらいになったら、黒色のポリマルチに穴を開けて、追肥をする。2回目は3段目の果実が同様の大きさになったときに施す（図4）。

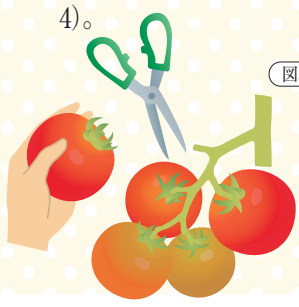
図4



5. 収穫

真っ赤に熟したら収穫。過熟になると割れやすいので注意する。

図5



自慢のライスセンターで。左から、波多野さん、谷口社長、片山さん

農業法人で若き担い手を雇用

和知支店生産課

京丹波町安栖里（あせり）の農業生産法人・株式会社みとけ（代表取締役・谷口勝己）では、農家の高齢化が進む中、若者を雇用し、農業を守ろうとしています。

●平成24年に法人化

京丹波町安栖里では35年ほど前、ほ場整備をきっかけに農作業協同組合を結成。農業を通じて地域の活性化を図ろうと、京みず菜や黒大豆の生産に力を入れてきました。また、稲作についても、田植え、稲刈り、乾燥・調製など作業受託を行ってきました。しかし10年ほど前から、農家の高齢化や担い手不足が問題化しました。

「京みず菜を辞める人が増え、組合の作業も限られた人数で大変でした。このままでは安栖里の農業が守れない。これが法人化を考えるきっかけになりました」と株式会社みとけの谷口社長は言います。

そして平成24年6月9日、農業生産法人・株式会社みとけが設立されました。

●京みず菜の栽培やライスセンターの運営

株式会社では、株主25人が京みず菜（ハウス12棟）、黒大豆（1ha）、水稲（14ha）の栽培、ライスセンターの運営、作業受託などの事業を行うことにしました。

中でも、前身の組合から引き継いだライスセンターは色彩選別機を備え、農家が持ち込んだ米を乾燥・調製して、そのまま持ち帰ることができるため人気が高く、地域外からの作業受託も増加しました。そのため同社ではライスセンターを中心に設備投資を実施。毎年1台ずつ乾燥機を増やし現在9台が稼働。今年度はコンバインの購入や農機具倉庫の建設を予定しています。谷口社長は、「農繁期と農閑期との差が出ないよう、年間を通しての作業確保を考え、収入を安定させることが課題」と話します。

●農業の魅力を伝える先駆者を養成

株式会社みとけが、法人化をきっかけに取り組んできたのが若者の雇用です。設立の翌年に府立農業大学校から研究生として入り、昨年4月から正社員になった波多野考彰（たかあき）さん（24歳）と、同大学の後輩で昨年5月から研究生として採用された片山祥規（よしき）さん（22歳）が働いています。まだまだ勉強中ということですが、京みず菜の栽培、ライスセンターの運営、オペレーターの作業など、大きな力になっています。

「美山町出身で、近くでこのような仕事に就けて喜んでいます。しっかりと勉強して、将来は地元に帰って農業をしたい」と波多野さん。また、同社に田畑を預ける地元の片山さんは「まずは社員になれるよう頑張ります。自宅の畑で作ったものを少しでもJAに出せるようにしたい」と話します。

12棟のハウスで京みず菜を生産している

「収入を増やし、生活を安定させることが一番。2人には、農業の魅力を伝えていく先駆者になってもらいたい。そのためにも、会社としては堅実経営を目指していきたい」と谷口社長。また、JA和知支店生産課の中村久己職員は、「農業法人などがフルタイムで人を雇うことは珍しい。若い担い手を確保しながら、地域農業を守っていただきたい」と言います。

和知支店生産課
〒629-1121
船井郡京丹波町本庄コブケ10
TEL.0771-84-1244

管内の若手就農者や未来の担い手（ルーキー）を紹介します。

新 京のRookie

若手が元気を出して地域農業を盛り上げていきたい。

堤（つつみ）　虎太（こうた）さん（22）

南丹市園部町在住
就農研修中

＜経歴＞
1994年
　亀岡市に生まれる。
2012年
　長尾谷高等学校を卒業する。
2017年
　Uターンした南丹市で新規就農者となる。

◆就農のきっかけ

園部は農業の盛んな地域ですが、私と同世代の就農者があまりいません。そこで、若手の立場から地域農業を支えていくために自ら率先して農業を始めようと思いました。

◆現在の取り組み

主にハウスでのシュンギク栽培の他、アスパラガスの育苗やシイタケの栽培に取り組んでいます。月1回ほど農業講習会にも参加し、土作りから勉強中です。

◆農業の面白さ

作り方によって、野菜は味も見た目も全く変わってくることです。特に土については野菜の性質を左右するため、大変奥深さを感じています。たくさんの人においしいと言ってもらえる野菜作りを目指して、自分のスタイルを確立していきたいです。

◆将来の夢

将来は地域農業をリードしていく存在になれるよう、さまざまな品目の栽培に挑戦し経験を積んでいこうと思います。お米が好きなので水稲の栽培や、魚粉を使用した肥料作りにも取り組みたいです。

＼＼ハウスの様子／／

気温が低い時期はビニールで覆っています。4月半ばまで収穫することができ、12～2月が収穫の最盛期です。

栽培品目

シュンギク

お気に入りの道具

「獣害対策用エアガン」

サルによる農作物被害を防ぐために取り入れました。弾を直接当てるのではなく驚かせて追い払うために使います。作物やほ場に影響が出ないよう、微生物によって分解される生分解性の弾を使用しています。

＊今日の仕事＊

趣味の時間

釣り

趣味の釣りをするために、よく神戸まで足を運びます。写真はタチウオを釣り上げたところ。

午後

シイタケの菌打ち

玉切りしたクヌギ1本あたりに40個ほどドリルで穴をあけ、指で押し込むタイプの形成菌を植え付けていきます。3月初め頃に植菌しておくと秋には収穫できます。

午前

シュンギクの袋詰め作業

1袋200gになるよう量り、手際よく詰めていきます。1日10ケースぐらいを目安に袋詰めします。

営農指導員の

いきいき菜園生活

「ナス」の栽培について

野田川支店生産課
井上 義晶

定植

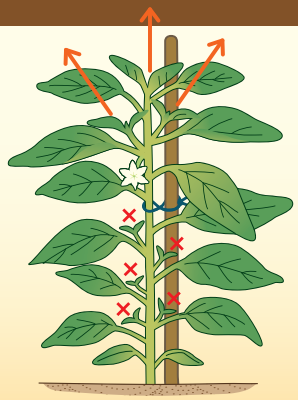
ナスは一般には購入苗が良く、初めてナスを作る畑でも、病気予防のため接木苗を用います。

根鉢を崩さないようポットから苗を抜きとり、深植えは根つきが遅くなるので避けます。

仕立て

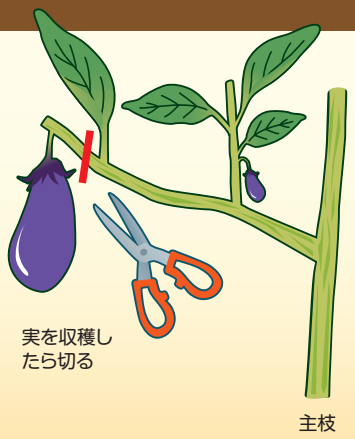
一番花がついている主枝とその下から出た側枝を2本残し、3本仕立てとし、それ以外のわき芽は付け根から摘み取ります。

台木から出る芽は小さいうちにとりましょう。



整枝

収穫する実の下のわき芽に花芽がついたら図のように葉を1～2枚残して枝を切ります。こうすることで、日当たりや風通しがよくなり実がたくさんつきます。



追肥

植え付け1か月後から化成肥料を1㎡当たり30gぐらい施用します。

一度肥料切れを起こすと草勢が回復するまでに時間がかかるので、10日から半月に一回を目安に行うことをおすすめします。根の先端付近への施用が効果的なので、根の成長とともに徐々に株元から離して施用します。

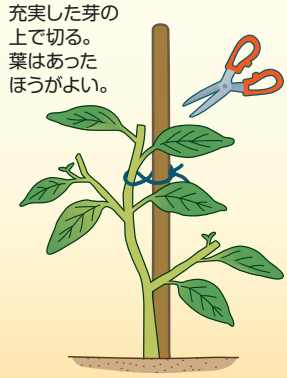
病害虫

アブラムシやハダニがつきやすいので、定期的に防除を行います。

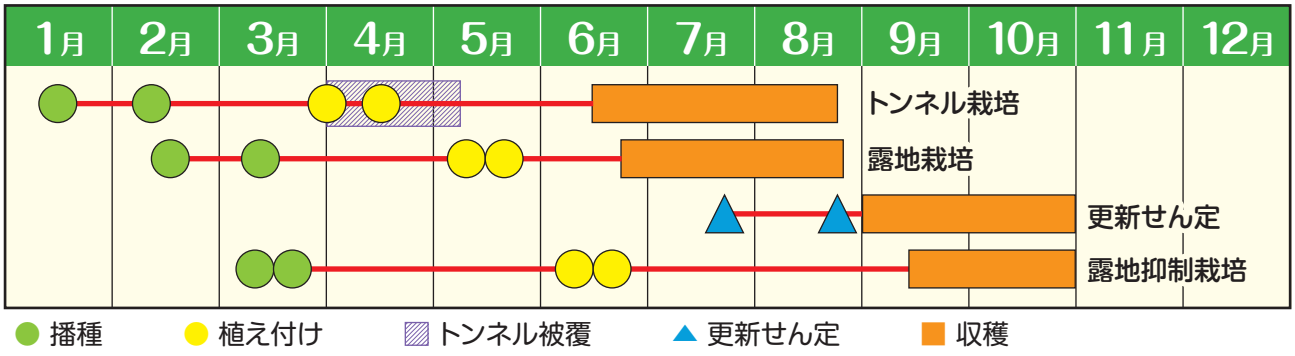
病気ではありませんが、夏になるとつやなし果が増えることがあります。これは「ボケナス」ともいわれ、なり疲れと乾燥が原因となります。高温期にはこまめに十分なかん水を行ってください。

更新せん定

秋ナスを楽しむため、更新せん定をしてみましょう。7月下旬、暑さで樹勢が弱まると実つきが悪くなりますので、枝を1/3～1/2程度切って株をリフレッシュさせると、9月頃から秋ナスが収穫できます。



栽培カレンダー



営農情報

育苗と田植え前後の管理について

健全な「苗づくり」が、おいしく高品質な「米づくり」につながる第一歩です。

使用する育苗器などを、あらかじめ点検しておきましょう。
育苗ハウスや苗置場も、余裕を持って補修などの準備をしておきましょう。

育苗

育苗器を使用する場合は、事前に30℃になるように調整しておきましょう。

育苗器内で出芽が5㎜ぐらいに揃えば、ハウスに苗を並べて管理します。育苗器内で10㎜以上に伸ばすと軟弱徒長苗の原因となりますので注意してください。

並べた苗にかん水を行い、持ち上がった覆土を落ち着かせます。

出芽した苗が強い直射日光に当たると葉が白化することがありますので、遮光資材で2、3日覆って緑化させます。昼温20～25℃、夜温15℃になるように管理します。

播種から約2週間ほどたてば、外気温に近い温度で管理します。ただし極端に夜温が下がるようであれば、被覆資材で保温してください。

また、病害虫の発生しやすい時期ですので、毎日苗の生育を観察してください。

代かき時の注意点

代かきについては、ほ場の土質や耕土の深さなどにより準備の方法は異なりますが、活着をスムーズにするためには、あまり土を練り過ぎないようにしましょう。土を練り過ぎると、植え付け後、根腐れを引き起こしやすくなるため、注意してください。

田植え後の水管理

田植え直後は、夜間の低温から守るため、「深水」管理とします。活着後は2～3㎝の浅水管理で地温を上昇させ初期生育、茎数を確保するようにしてください。

水は夜間か早朝に入れ、昼間は水の出入りを止めて水温を上げるようにします。低温や強風時には保温のために深水管理にしてください。

播種 ― 育苗期間　稚苗約20日、中苗約30日 ― 田植え

田植えについて

田植えを行う時期は、苗の生育段階により異なります。約20日間育苗し、葉齢が2・5葉ぐらいのものを稚苗といいます。新しい根が出始める時期で、この頃が稚苗植えの適期です。さらに10日ほどたつと分けつ芽が伸び始めます。葉齢3・5葉ぐらいになった頃が中苗植えの適期です。田植え後、数日たってから苗を引っ張ってみると引き抜くのに抵抗を感じるようになります。これは、植え付けた苗が新しい根を出しているからです。天気の良い日に田植えを行うことで活着はスムーズになります。

植え付け位置が深くなる（深植）ほど活着は悪くなります。これは、埋没による呼吸不足や、深い所は温度が低いためです。理想は、「3㎝」ですが、機械作業精度やほ場均平度、浮き苗の様子や昨年度の生育を考慮して深さを調整してください。1株当たりの植え付け本数は3、4本にして、太い茎のがっちりした稲作りを目指しましょう。

作業初めには、必ず植え付け状態をチェックしてから作業を進めましょう。

除草剤散布の注意点

除草剤は使用基準を守り、散布時期は雑草の葉齢などに注意して適期を逃さないようにしましょう。また、除草剤の効果を高めるためには、水管理が重要となります。除草剤散布の際は、水の出入りを止めて約1週間は止水して水深3～5㎝ぐらい（ジャンボ剤では5～6㎝）を保ち田面が露出しないようにしてください。

なお、除草剤の種類により使用方法や使用時期が異なりますので、使用前には必ずラベルを確認して適正に使用してください。

ハツラツ女性部

仲間づくり・生きがいづくり
始めませんか！

毎月、女性部員の皆様が取り組まれたさまざまな活動をご紹介！

女性部の活動は、ＪＡ京都の組合員家庭の女性なら、どなたでもご参加いただけます。まずは女性部にご加入を。

園部　型染めを体験

手芸サークルは３月16日、京都市北区のしょうざんリゾート京都で移動教室を開き、型染めを体験しました。２種類の絵柄から好みの絵柄を選び、型染めを体験。野菊といちごの絵柄の作品が完成しました。日本庭園では、満開の梅を鑑賞。梅の香漂う庭園で春の訪れを感じました。庭園の特設会場では、舞妓さんによるお点前で抹茶と和菓子も味わいました。

八木　女性教室が閉講式

女性教室閉講式を２月21日、八木支店で開きました。平成28年度は皆勤賞が11人、１回だけ欠席の精勤賞が15人でした。今回は、手芸教室としてビーズネックレスを作りました。「コットンパールの三つ編みネックレス」と「ブルーのビーズがポイントのネックレス」の２種類から好みのネックレス１点を選び、完成させました。

丹後合同　鯛かまぼこが完成

丹後地区女性部は２月22日、「鯛かまぼこ作り体験とイチゴ狩り」を淡路島で行いました。部員92人が参加。鯛かまぼこ作りでは、包丁ですり身を鯛の型の中へ入れ、表面をならしました。形が整ってから型から外し、絞り袋を使って鯛の模様を付けました。蒸して釜に入れ、しばらく冷ますとオリジナルの鯛かまぼこが完成しました。

丹波　さばずし講習会開く

さわやか婦人部は３月14日、さばずし講習会を京丹波町中央公民館で開きました。部員22人が参加。京北のれん会からプロの料理人・畑段正和氏と河合淳氏を講師に招き、サバのさばき方やごはんと酢の合わせ方などを教わり、竹の皮でさばずしを包んで完成させました。

美山　シイタケの菌打ち

シイタケの菌打ち講習会を３月７日、美山支店で開きました。日本きのこセンターから講師を招き、植菌後の原木管理について説明を受けました。シイタケを多く発生させるためには、一年目の夏に直射日光を避け、十分に雨が当たり、通風が適度にあり、排水の良い場所に置くことが重要と学びました。説明後は、一本の原木に30から35個の種駒を打ち込みました。

加悦　みそ手作り

みそ作り教室を２月27日、農村婦人の家で開きました。部員11人が参加。部員の和田敏子さんを含む４人が講師を務め、参加者が煮た大豆と、その煮汁と塩を持参し、こうじと豆をすりつぶす機械を使ってみそを作りました。みそは各自持ち帰り、９月末から食べることができます。

瑞穂　特養で誕生会祝う

コーラスサークル・３Ｂサークルは２月22日、船井郡京丹波町の特別養護老人ホーム瑞穂山彦苑で開かれた誕生会で歌と体操を披露しました。一緒に「雪」「ふるさと」「シャボン玉」などの懐かしい童謡を歌い、３Ｂ体操を踊りました。全員で楽しめて、心が少しでも和らぎ、和やかな時間を過ごしてもらえるようにと年１回訪問しています。

伊根　ニワトリの小物入れ完成

手芸教室を３月14日、伊根支店で開き、クラフトテープでニワトリの小物入れを作りました。部員13人が参加。峰山支店女性部の杉本香代子さんを講師に招き、白色と黄色のクラフトテープをメーンに、ニワトリとヒヨコの小物入れを作りました。パーツを切り分けるところからはじめ、思い思いに可愛らしい表情の小物入れを完成させました。

和知　腕ぬきと帽子作りにチャレンジ

京野菜部会女性部との合同手芸教室を３月14日、和知支店で開きました。農繁期に手作りの腕ぬきや帽子を使って作業しようと同教室を開催。帽子は、家の光の記事を参考に手拭いを使って完成させました。難しいところもありましたが、全員完成させ色とりどりの作品が揃いました。

網野　料理講習会で５品学ぶ

料理講習会を３月８日、京丹後市網野町保健センターで開きました。食生活改善推進協議会から講師を招き、「鶏のチーズあんかけ」「サトイモのゴマみそ煮」「米粉のリンゴケーキ」など５品の調理法を教わった後、試食を楽しみました。この他、ご飯を炊くときの、米を水につける時間のポイントや、おいしいご飯の炊き方などを教わりました。

亀岡　いかなごのくぎ煮作る

あじさい会は３月11日、「いかなごのくぎ煮作り」を亀岡市のガレリアかめおかで開きました。部員の浅田綾子さんが講師を務め、この日の朝に獲れた新鮮なイカナゴを使い、土ショウガ、しょうゆ、みりん、ざらめ、三温糖で炊き上げました。浅田さんは「煮詰まるまでお箸で混ぜないことがうまく炊き上げるポイント」とアドバイスしました。

営農部

管内福祉施設へ京野菜を現物寄付

京野菜部会

京野菜を贈る岡田理事長（右から４人目）、松崎部会長（同２人目）、上田女性部長（右）ら

JA京都京野菜部会は3月6日、京都府共同募金会を通じて管内の福祉施設に京野菜を現物寄付する贈呈式を亀岡市のJA本店で開きました。部会の地域社会貢献活動として、平成27年から取り組んだもので、今回も20支部から集められた京野菜180kgを寄付しました。

贈呈式では、岡田實郎理事長、樅木誠営農部長、松崎忠嗣京野菜部会長、上田小百合京野菜部会女性部長らが施設代表者に京みず菜や九条ねぎ、聖護院かぶなどの京野菜を入れた籠を手渡しました。

岡田理事長は「農家が丹精して栽培した京野菜が地元の社会福祉に役立つことが大変喜ばしい。各施設での京野菜のおいしい食べ方をJAに教えていただき、JA側から食べ方についてもPRしていきたい」とあいさつしました。

これに対し、施設の代表者が「おいしい京野菜を施設の子ども達は楽しみにしている。おいしい京野菜を余すことなく活用したい」と感謝の言葉を述べた。京都府共同募金会の和田千恵常務理事は「京野菜の有効活用はもちろんのこと、地域活性化の足掛かりとなる取り組みとなるよう期待している」と話し、JAの社会福祉貢献活動に対して期待の言葉を寄せていました。

後日、京野菜の現物寄付を受けた館内の各福祉施設から、JA京都にお礼状が届きました。南丹市八木町のあけぼの学園八木寮では、現物寄付を受けた翌日の給食で「京野菜てんこ盛り鍋」の取り組みを行い、施設利用者でおいしく味わったとのことです。

京野菜がたっぷり入った鍋を味わう施設利用者

大阪で京野菜をPR

京野菜部会女性部本部役員

京野菜部会女性部は3月9日、管内の京野菜を年間を通して取り扱う大阪府内の店舗で、京野菜の販売促進活動を行い、消費者にPRしました。

部会本部役員12人が阪神百貨店梅田本店、松坂屋高槻店、近鉄百貨店上本町店の3店舗に分かれ、京みず菜や九条ねぎなどの京野菜の試食宣伝販売を行いました。

京野菜の販促を行う京野菜部会女性部本部役員

同部会では、消費者との会話を通じて直接的に京野菜をPRする「販売促進活動」を部会活動の大きな柱の一つに位置付け、管内京野菜の消費宣伝活動を継続的に行っています。

参加した役員は「京野菜のおいしさや魅力を消費者の皆さんに直接PRすることができる良い機会。産地での食べ方や生産現場の努力や工夫を少しでも伝えたい」「今後も継続して販売促進活動を行うことで、京野菜をさらに全国に波及することができるよう、女性の観点からこの活動を盛り上げたい」と話しました。

たわわパン工房がオープン7周年

農畜産物直売所「たわわ朝霧」内に店舗を構える「たわわパン工房」は2月24日から3日間、オープン7周年記念フェアを開きました。期間中は毎日、500円以上購入した来店者のうち、先着50人に笑味（えみ）ちゃんエコバッグをプレゼントするなどして、多くの来店者でにぎわいました。

たわわパン工房は、米の消費拡大を目的に米粉パンの店として、平成22年2月13日にオープンしました。JA管内で栽培された米「どんとこい」を自家製粉した米粉と、地場食材を使って焼き上げた米粉パンを、常時40種類前後並べます。

この日はホテルグランヴィア京都と連携した新商品「亀岡牛を味わいつくす3色パン」や「丹波大納言ミニクロワッサン食パン」なども店頭に並び好評でした。

開店７周年フェアでにぎわう「たわわパン工房」

イベントや教室、農作業の話題など、JA京都管内の出来事をレポートします。

亀岡広域

ハウス解体撤去

京野菜部会亀岡支部

京野菜部会亀岡支部は2月26日、1月からの降雪で被災した部会員を支援するためのボランティア活動を支部管内で行いました。支部員を中心にJA職員ら府内JAグループからも応援を得て計35人が支援体制を組み、パイプハウスを解体撤去しました。

1月からの降雪で、支部管内のパイプハウスは、部分損壊や全壊などを合わせて36棟が被害を受けました。この日は、そのうち3棟を解体しました。

JA京都管内では、広範囲にわたりパイプハウスの倒壊を中心に過去にない被害を受けました。特に福知山以南では京みず菜、京壬生菜、シュンギク、ホウレンソウなどが大きな打撃を受け、農業所得に影響を及ぼしています。

この状況を踏まえ、生産基盤の復旧へ部会員や職員らがボランティア活動を行い、早期の営農再開を支援しました。

パイプハウスの解体・復旧作業

八木支店

ハウス視察

京野菜部会八木支部

京野菜部会八木支部みず菜部会は2月24日、視察研修をJA京都やましろ宇治田原町支店管内のミズナ生産者のハウスで開きました。部会員約20人が参加しました。

宇治田原町管内では、長年ミズナを栽培しており、土壌分析の結果に応じて資材を選択して土作りを行っています。目合わせ会を頻繁に開くなど、良質なミズナ生産に精力的です。

参加者は「今回の視察研修を参考に、より品質の高いミズナ栽培に取り組みたい」と語りました。

ミズナのハウスを視察する生産者

丹波支店

市場で視察研修

丹波支店生産振興会

丹波支店生産振興会は2月28日、京都青果合同株式会社（京果）への視察研修を行いました。役員7人が参加。振興会は、管内の京野菜や花き、丹波くり、丹波黒大豆など、全ての農林産物の講習会や目合わせ会、視察研修会を統括しています。今回の視察は、現在出荷中のホウレンソウとシュンギクの情勢の確認が目的。

京果の猪阪久夫部長は、せり場で当地品と他産地品を比べながら、説明を行い品質を確認。「京都の丹波と聞いて全国で知らない人はいない。そのブランド力に勝る品質と出荷増へ、今後もこの会が中心となって研さんに努めてほしい」などと話しました。

参加役員は早速、平成29年産の伏見とうがらしや紫ずきんの生産計画を確認し合うなど、生産への意欲を見せていました。

ホウレンソウの品質を確認する参加者

網野支店

丹後管内を視察

網野町蔬菜採種部会

網野町蔬菜採種部会は2月22日、採種ほ場の視察と、ベテラン採種農家との交流会を丹後地域で開きました。部会員からの要望と、採種栽培のレベルアップ、丹後地域の採種農家との交流が目的。岸本竹司部会長をはじめ、部会員5人が参加しました。

採種ほ場の視察では、同部会が採種しているキャベツと同じ品種を栽培する、加悦支店管内のほ場2か所を視察。生育の違いや工夫している所などを確認しました。

ベテラン採種農家との交流では、宮津府中支店管内の吉田利生さんから、常に良い成績をあげるコツについてアドバイスを受けました。

参加者は「身近な丹後地域の採種栽培でも、その土地によってさまざまな栽培方法があることがよく分かった。今回のほ場視察をきっかけに、今後の採種栽培期間中も気軽にほ場を見に行きたい」と感想を述べました。

同部会では、採種を経営の柱にしている部会員も多い。同部会では、昨年度1700万円余りの販売高を上げました。岸本部会長は「今後もこの研修により栽培技術の向上に努め、委託先のタキイ種苗に信頼される産地を目指す」と意気込みを語りました。

イベントや教室、農作業の話題など、JA京都管内の出来事をレポートします。

間人支店

生産部会が合同視察研修会

間人支店管内の8つの生産部会は3月6日、7日の2日間、静岡県で合同視察研修会を開きました。生産部会が合同で視察研修会を開くのは初めての試みです。

京野菜部会間人支部の金羽廣明支部長を代表とし、6日にはクミアイ化学工業㈱生物科学研究所で「効果的な農薬の使用方法について」、7日にはジェイカムアグリ㈱で「肥効調節型肥料について」学びました。

さらに、おいしいお茶づくりが「静岡の茶草場農法」として世界農業遺産に認定された、掛川市の東山いっぷく処を視察し、その取り組みについて話を聞きました。

各支店

特殊詐欺防止の職員に警察から感謝状

福知山支店、亀岡西部支店、加悦支店の職員はこのほど、特殊詐欺被害を未然に防止したとして各支店管内の警察署から感謝状を受けました。

職員らは2月から3月にかけて、各支店管内の高齢者から現金をだましとろうとする特殊詐欺を疑い、警察に通報するなど的確な対応により被害を未然に防止しました。

JA京都では、京都府警察本部からの協力要請を受けて、振り込め詐欺防止に向けた取り組みを推進しています。今後も組合員・利用者の財産を守るために、被害防止に努めていきます。

福知山支店

亀岡西部支店

加悦支店

女性の皆さんに集まっていただき
毎回いろんなテーマで雑談します

テーマ：女性部の楽しさ

♥私たちフラダンス仲間

◎**中村**　私たち、公民館で関沢さんにフラダンスを教えてもらってるでしょ。田舎にも新しい風が吹いてきて、よかったねって言ってるんですよ。

◎**田村**　フラダンス自体お目にかかったことが無い人ばっかしの集まりだけど、聞いたことのある曲なら口ずさみながら和やかに練習してるねぇ。

◎**関沢**　家にある布一枚かスカートを持って来てもらえれば、後は音楽に合わせて裸足で踊ってもらうだけ。ゆったりとした動作だから誰でもできる。

◎**中村**　敬老会で発表もしましたよね。

◎**田村**　すごくきれいにお化粧してもらって。中村さんなんか、誰か分かんないぐらい！

◎**中村**　まつ毛もマスカラ付けてもらったんです。もう別人！

◎**関沢**　嫌だ嫌だ言いながらも、発表するとなったらみんな一生懸命！

♥女性部で年代を超えた交流を

◎**田村**　私らと関沢さんとが年代を越えて交流できるいうのは、家に居たらなかなかないですよね。

◎**関沢**　うん、そうだね。フラダンス仲間が増えたら、女性部でサークルを立ち上げて活動していきたいですよね。

◎**中村**　いいですね！都会から来た若いお嫁さんとかでも、女性部みたいなのがあれば、一歩出るきっかけになると思いますしね。

◎**田村**　女性部ではいっぱい活動をされとるで、参加すれば仲間作りができて楽しさも増えるでええと思いますよ。

◎**中村**　若い人もそうだけど、高齢者の方も楽しみですもんね。

◎**関沢**　年代を越えてつながれるいうことは、女性部の良さでもあるんでしょうね。

田村 豊子（たむら とよこ）さん

関沢 真弓（せきざわ まゆみ）さん

中村 智世美（なかむら ちよみ）さん

JA共済

えがお写真館 Vol.25

亀岡川東支店

中澤（なかざわ） 結花（ゆいか） ちゃん（3）

春から年少さん♪ お兄ちゃんたちは小学校へ行くけど、背伸びせずゆっくり保育所を楽しんでね！ 皆大スキな結花ちゃんの笑顔がイッパイ見られますように♡

岩滝支店

石倉（いしくら） 健太朗（けんたろう） くん（4）

いつも元気いっぱいで周りを明るくしてくれます。大好きな乗り物は消防車です。弟がかわいくて仕方ありません。兄弟仲良く、元気に大きくなってね。

「えがお写真館」は、JAのこども共済にご加入で就学前のお子さんを紹介しています。

お子様の教育資金の準備にJAのこども共済

趣味のある人生を愉しむ人を紹介します

人生の匠

宮津市日谷（ひがたに）

松田（まつだ） 徳行（のりゆき）さん［73才］

H25年まで瓦店を経営する。川と海での釣りの他、山菜採りも趣味としコゴミをJA出荷している。

釣りに行くことで毎日に張りが生まれる。

小学生の頃から自宅近くを流れる川で川遊びをしており、自然と釣りをするようになりました。釣りの大会での受賞歴もあります。

ある日、体長30cmの大きなアマゴを川で釣り上げた時のこと。釣り仲間に電話でそのことを話したところ「めったに釣れるものではない」と信じてもらえませんでした。それ以来、大物を釣り上げた際には、証拠として魚拓をとることにしています。魚拓をとり終え、墨を洗い流した魚を調理することも楽しみの一つです。海釣りへは仲間同士で船に乗り合わせていくとのこと。釣りを通してさまざまな地域や世代の人と交流ができるといいます。近所の人に魚をおすそ分けすることもあります。

コゴミや山ブキなどの山菜採りも趣味で、川と海、山を行き来する松田さん。趣味があるから生活に張りが出ると語ります。

JA京都２月末の事業概況

- ●組合員数……5万2,706人
  （正 2万4,786人・准 2万7,920人）
- ●貯金残高……4,285億2,358万円
- ●貸出金残高……440億2,452万円
- ●販売品取扱高……84億4,996万円
  （うち酪農センター取扱高 ……31億3,262万円）
- ●購買品取扱高……44億140万円
  （うち酪農センター取扱高 ……10億9,921万円）

NEW FACE

新入職員 23人を紹介します

私たちは4月1日、JA京都の職員として採用されました。組合員の皆様に一日も早く一人前の職員として認めていただけるよう最大の努力をしますので、どうぞよろしくお願いします。

丹波支店
資金共済課資金係
谷口（たにぐち） 満洋（みつひろ）

畜産酪農部
酪農センター
久保田（くぼた） 和幸（かずゆき）

共済部
共済事務課
藤井（ふじい） 康久（やすひさ）

間人支店
資金共済課資金係
布平（ぬのひら） 怜花（れいか）

亀岡大井支店
資金共済課資金係
大石（おおいし） 悠真（ゆうま）

瑞穂支店
資金共済課資金係
前林（まえばやし） 幸佐（こうすけ）

京北支店
生産課
一瀬（いちせ） 康平（こうへい）

共済部
共済事務課
伴（ばん） 弥生子（やよいこ）

久美浜支店
資金共済課資金係
中西（なかにし） 優依（ゆい）

亀岡中部支店
資金共済課資金係
森川（もりかわ） 拓馬（たくま）

福知山支店
資金共済課資金係
中島（なかしま） 太智（たいち）

園部支店
資金共済課資金係
森（もり） 文美（あやみ）

営農部
企画営農課
木曽（きそ） 太河（たいが）

久美浜支店
生産課
松本（まつもと） 幸樹（こうき）

亀岡川東支店
資金共済課資金係
宮岡（みやおか） 凜（りん）

亀岡中央支店
資金共済課資金係
小田（おだ） 啓太（けいた）

園部黒田支店
生産課
片山（かたやま） 唯志（ただし）

営農部
営農施設課
内田（うちだ） 康介（こうすけ）

宮津支店
資金共済課資金係
狩野（かりの） 友里（ゆり）

篠支店
資金共済課資金係
河村（かわむら） 麻湖（まこ）

亀岡西部支店
資金共済課資金係
森（もり） 将基（まさき）

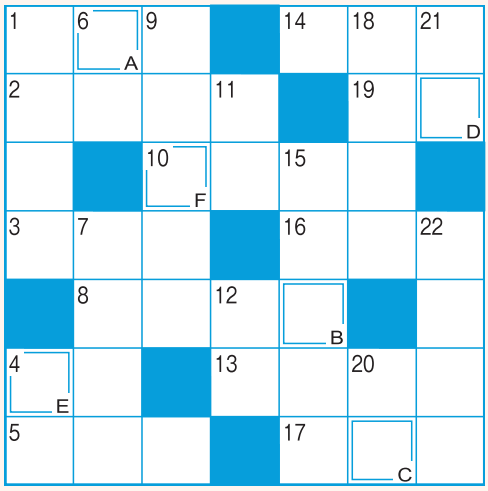
八木支店
資金共済課資金係
綿邉（わたべ） 映美（えいみ）

営農部
亀岡広域生産課
坪井（つぼい） 和祥（かずまさ）

クロスワードパズル

頭の体操

アタマのタイソウ



二重マスの文字をA～Fの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

タテのカギ

1 井戸などでくみ上げて使います
4 土を小高く盛り上げたもの
6 人がたくさん住んでいます
7 車に乗って出掛けます
9 孫悟空の乗り物です
11 中国の――に由来することわざは多い
12 まき割りや枝打ちに使う刃物
15 東南アジアの国。首都はクアラルンプール
18 人を怒らせることを「――に触れる」ともいいます
20 インドから伝わる心身調整法
21 太陽や星がよく見える天候
22 台所ですることの一つ

ヨコのカギ

1 端午の節句に食べます
2 映画の撮影時にカチンと鳴らします
3 人事――で所属部署が変わった
4 二つで1組のものを数えるときに使う言葉
5 初節句に――飾りとこいのぼりを用意した
8 野球の走者のこと
10 家を留守にする際は忘れずに
13 袖振り合うも――の縁
14 チョウの仲間。カラス、アオスジといえば
16 ボルトやナットを回す工具
17 すし屋の符丁で茶のこと
19 布地を裁断した物

●先月の答え

「ランドセル」

●応募総数

184通
（正解者184通）

●当選者

河原林富子さん（京北）　毛呂　政雄さん（岩滝）
小林　順作さん（福知山東部）　梶尾ゆずきさん（野田川）
今西　洋希さん（亀岡川東）　藤原　洋子さん（大宮）
吉田　茂美さん（保津）　本間　民子さん（久美浜）
早田　初枝さん（篠）　柴田　尚子さん（宮津）

郵便はがきに答え・住所・氏名・年齢・電話番号、「ぱあとなぁ～」やJA京都に対するご意見などを書いて、**4月24日（月）までに〒621-0806 亀岡市余部町天神又2番地　JA京都本店・くらしの活動部**あてに送ってください。正解者の中から10人の方に粗品をプレゼントします。当選者の発表は、「ぱあとなぁ～」5月号誌上でさせていただきます。なお、ホームページ「ご意見・お問い合わせ」欄からもご応募いただけますので、必要事項をご記入の上、どしどしご応募ください。

本誌にお寄せいただいた個人情報は、誌面作りやプレゼント品の発送に利用させていただきます。
また、お寄せいただいたご意見・ご感想やイラストは「お便り紹介」のコーナーに掲載させていただくことがあります。

お便り紹介

（園部黒田・谷利千恵子さん）

●「ぱあとなぁ～」でいろいろな情報を提供していただき、楽しみに読ませていただいています。家庭菜園と農業もしているので、とても参考になり野菜を作る意欲も湧いてきます。友達も、私の作った野菜は安心して食べられると言うので、種類もいろいろ作り休む間もなく畑へ行っています。おかげさまで元気でありがたいと感謝の毎日です。

（亀岡中央・山内千代さん）

（福知山東部・田中裕美さん）

●希望に胸を膨らませ、ランドセルを背負って入学した昭和22年の下校時。あいにくの雨に遭い、家に着くとボール紙でできていたランドセルは、見るも哀れに変形してしまいました。戦後、物のない時代の悲しい思い出です。

（亀岡大井・並河富有野さん）

（大宮・ペンネーム ぱんださん）

●年金友の会の3月の総会、4月からのグラウンド・ゴルフの練習、試合と、多くの人と交流し、楽しく過ごしています。健康の秘訣になっていると思います。

（加悦・石田栄男さん）

（宮津・升田来実さん）

ぱあとなあ～
Vol. 181 2017 4月号

JA京都の組合員になりませんか？

JA京都では、組合員・利用者の皆様に、より一層の便利・お得を提供するために、「JAカード」を発行しています。
あなたも組合員になってJA京都を利用し、ポイントを貯めませんか？

ポイントを貯める

JA京都の各種サービスをご利用いただくごとにポイントが加算！
例えば、組合員加入で500Pを初回付与！ その他、貯金、融資、給与、年金振込、自動振替(公共料金、共済、購買等)、JAカード利用などでポイントを貯めることができます。

ポイントを使う

貯まったポイントは、1ポイント1円として換算しキャッシュバック、商品券との交換など特典が受けられます。

JAカードには特典&サービスがいっぱい！

農畜産物直売所 たわわ朝霧 などの直売所
5% 割引
～H31年3月

JA-SS
2円/ℓ 割引
～H30年3月

初年度年会費
無料
次年度以降も条件※該当で無料
◇JAゴールドカード対象外

新規会員限定

入会サンクスキャンペーン
最大 1,000P プレゼント
◇キャンペーン登録必要
～H30年3月

携帯料金お支払いで
最大1年間ポイント 2倍
◇JAゴールドカード対象外
～H30年3月

※下記いずれかに該当した場合
・年間12万円以上のショッピング利用
・携帯電話料金（au、ドコモ、ソフトバンク、ワイモバイル）のお支払い
・電気料金のお支払い

ETCカード
年会費・新規発行手数料 無料

携帯電話料金をJAカードで新たにお支払い
ギフトカード 1,000円 プレゼント
～H30年3月

海外旅行傷害保険
最高 2,000万円 自動付帯
◇JAゴールドカードは最高5,000万円

組合員になってJAカードを利用しませんか？さまざまな特典があるんです！

間人支店
資金共済課
松本 賀代子

季節のおいしいレシピ

レシピの考案●料理家・管理栄養士／吉村雅子先生

今月のレシピ

京みず菜とタケノコの和風春巻き

材料（3人分）

京みず菜…… 3束
油揚げ…… 3枚
タケノコ…… 60g
（穂先の方を半分くらい）
エビ（中）…… 9尾
田楽みそ（市販のもの） 適量
粉山椒…… 適量

作り方

1. 油揚げの両面をこんがりきつね色に焼き、半分に割って開いておく。
2. 京みず菜は長めのものを約20本選び、ゆでておく（後でひもとして使う）。
3. タケノコは縦に9等分に切り、塩ゆでにする。エビは殻、尻尾、背わたを取り除いてから塩ゆでにする。
4. 京みず菜の1束分を半分に切って、広げた油揚げの幅に合わせて手前端に乗せる。続いてタケノコ3切れをずらしながら乗せ、次にエビ3尾を横に並べて、油揚げを手前から巻いていく。
5. ②のひも2本で3か所結ぶ。
6. ④⑤を繰り返して合計3本作り、食べやすい大きさにカットする。
7. 皿に田楽みそを敷き、粉山椒を振りかけ、その上に⑥を乗せる。

〈5月の訪問日〉 5月20日の第3土曜日です

●発行日／2017年4月15日 ●発行／京都農業協同組合
〒621-0806 京都府亀岡市余部町天神又2 ☎0771-22-5505
〈ホームページアドレス〉 http://www.jakyoto.com

JA京都は「みんなのよい食プロジェクト」に取り組んでいます。
JA京都広報誌「ぱあとなあ～」は環境への配慮から、再生紙にベジタブルインク（植物油）で印刷しています。